

平成20年11月期 第1四半期財務・業績の概況

平成20年4月2日

上場会社名 株式会社サーラコーポレーション 上場取引所 東証・名証第一部
 コード番号 2734 URL <http://www.sala.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神野 吾郎 TEL (0532) 33-8877
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 原田 保久

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年11月期第1四半期の連結業績 (平成19年12月1日 ~ 平成20年2月29日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年11月期第1四半期	36,594	10.9	394	△57.8	345	△72.0	△293	—
19年11月期第1四半期	32,999	△6.3	934	12.3	1,237	46.9	764	—
19年11月期	138,036	—	1,961	—	2,647	—	1,671	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年11月期第1四半期	△7	43	—	—
19年11月期第1四半期	19	29	16	44
19年11月期	42	25	35	99

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年11月期第1四半期	98,858		28,659		27.6		694	85
19年11月期第1四半期	96,619		28,965		28.6		696	30
19年11月期	95,002		29,433		29.5		710	79

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年11月期第1四半期	△1,628	△953	2,671	8,619
19年11月期第1四半期	1,043	△872	229	8,849
19年11月期	5,367	△3,776	△1,510	8,530

2. 平成20年11月期の連結業績予想 (平成19年12月1日 ~ 平成20年11月30日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	75,340	4.7	2,024	△10.2	2,039	△29.2	608	△70.1	15	42
通期	144,850	4.9	1,320	△32.7	1,327	△49.9	235	△85.9	5	97

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の業績につきましては、事業セグメント別の売上高でエネルギーサプライ&ソリューション事業が、仕入価格の上昇に対応した販売価格の是正などにより前年同期比13.2%増となり、エンジニアリング&メンテナンス事業が、建築工事の順調な推移などにより前年同期比20.9%増となり、アニマルヘルスケア事業が、期初からの関西地区出店などにより前年同期比14.2%増となりましたことなどにより、連結売上高は前年同期比10.9%増の36,594百万円となりました。

一方、売上原価は原油価格の高騰を主要因として前年同期比14.9%増となり、販売費及び一般管理費は前年同期比4.4%増となりましたので、営業利益は前年同期比57.8%減の394百万円となりました。

事業セグメント別の営業利益のうち、連結業績への影響が大きいものとしましては、エンジニアリング&メンテナンス事業は、売上高の増加と原価管理の徹底による利益率の改善を主要因として、前年同期の営業損失65百万円から営業利益50百万円へと黒字転換しました。しかし、エネルギーサプライ&ソリューション事業は、仕入価格の急激な上昇に対する販売価格の是正を強力に推進しましたものの、上昇分を吸収するには至らず、前年同期比408百万円減となりました。

経常利益につきましては、前年同期には営業外収益に持分法による投資利益39百万円を計上しましたが、当第1四半期は営業外費用に持分法による投資損失53百万円を計上しましたことなどにより、前年同期比72.0%減の345百万円となりました。

また、四半期純利益につきましては、過年度分の役員退職慰労引当金繰入額483百万円を特別損失に計上しましたことなどにより、四半期純損失293百万円（前年同期は四半期純利益764百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

資産は98,858百万円と、前連結会計年度末と比較して3,855百万円増加しました。これは主に、「受取手形及び売掛金」が、売上高の増加などにより1,618百万円増加したこと、「たな卸資産」が、未成工事支出金の増加、及びLPガス・石油製品仕入価格の上昇などにより2,456百万円増加したことによるものであります。

負債は70,199百万円と、前連結会計年度末と比較して4,629百万円増加しました。これは主に、「支払手形及び買掛金」がLPガス・石油製品仕入価格の上昇などにより1,743百万円増加したこと、借入金が3,007百万円増加したことによるものであります。

純資産は28,659百万円と、前連結会計年度末と比較して773百万円減少しました。これは主に、利益剰余金が570百万円減少したことによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は、期首残高比89百万円増加し、8,619百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、1,628百万円（前年同期は1,043百万円の収入）となりました。これは主に、仕入債務の増加額1,743百万円などの増加要因と、たな卸資産の増加額2,456百万円、売上債権の増加額963百万円などの減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、953百万円（前年同期は872百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出680百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、2,671百万円（前年同期は229百万円の収入）となりました。これは主に、借入金の増加による収入3,007百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期以降におきましても、当社グループは総力をあげて、基本戦略である「総合生活サポート事業とビジネスサポート事業の展開」に基づき、顧客ニーズに合致した諸施策を強力に推進していきます。

外部環境は依然として厳しく、特に原油価格の動向につきましては、今後も予断を許さない状況が続くと予想されますが、LPガス・石油製品販売価格の是正、新規需要の開発等で対処し、平成20年1月11日に発表した連結業績予想数値は据え置きます。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準、一部の引当金の計上基準については、簡便な手続によっております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

（役員退職慰労引当金）

役員退職慰労金は、従来、支出時に費用処理しておりましたが、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」（日本公認会計士協会 平成19年4月13日 監査・保証実務委員会報告第42号）の公表及び「役員賞与に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成17年11月29日 企業会計基準第4号）の適用により役員賞与が費用処理されることになったことを契機として、当四半期より、内規

に基づく連結会計年度末要支給額を役員退職慰労引当金として計上することに変更いたしました。役員退職慰労引当金繰入額のうち、当第1四半期に対応する金額22百万円は販売費及び一般管理費に、過年度に対応する金額483百万円は特別損失に計上しており、従来の方法によった場合と比較して、営業利益及び経常利益は22百万円減少しており、税金等調整前四半期純損失は505百万円増加しております。

また、セグメント情報に与える影響については当該箇所に記載しております。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	前年同四半期末 (平成19年11月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年11月期 第1四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年11月期末)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	8,849	8,619	△229	△2.6	8,530
受取手形及び売掛金	21,773	23,902	2,129	9.8	22,284
たな卸資産	8,688	9,208	520	6.0	6,751
繰延税金資産	817	758	△58	△7.2	721
その他	3,635	2,901	△733	△20.2	2,885
貸倒引当金	△815	△388	426	52.3	△380
流動資産合計	42,948	45,002	2,054	4.8	40,792
II 固定資産					
有形固定資産					
建物及び構築物	10,339	10,385	45	0.4	10,588
機械装置及び運搬具	3,941	3,812	△128	△3.3	3,779
導管	2,992	3,037	44	1.5	3,016
土地	22,552	22,812	260	1.2	22,803
建設仮勘定	1,400	1,287	△113	△8.1	1,310
その他	2,157	2,052	△105	△4.9	2,134
有形固定資産合計	43,384	43,388	3	0.0	43,632
無形固定資産					
のれん	166	449	282	170.1	326
その他	496	834	337	67.9	846
無形固定資産合計	663	1,283	620	93.5	1,173
投資その他の資産					
投資有価証券	4,466	4,118	△347	△7.8	4,307
長期貸付金	511	468	△43	△8.4	475
繰延税金資産	1,967	2,211	244	12.4	2,180
その他	3,002	3,374	371	12.4	3,417
貸倒引当金	△324	△989	△664	△204.7	△976
投資その他の資産合計	9,623	9,183	△439	△4.6	9,403
固定資産合計	53,670	53,855	184	0.3	54,209
資産合計	96,619	98,858	2,239	2.3	95,002

科目	前年同四半期末 (平成19年11月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年11月期 第1四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年11月期末)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	18,400	20,395	1,995	10.8	18,652
短期借入金	15,025	17,170	2,145	14.3	13,650
1年以内返済予定長期 借入金	5,177	4,706	△471	△9.1	3,824
未払法人税等	247	167	△79	△32.4	268
賞与引当金	981	951	△29	△3.0	1,228
役員賞与引当金	6	13	6	88.6	11
完成工事補償引当金	6	6	0	7.3	11
工事損失引当金	12	4	△8	△67.8	6
その他	7,392	6,499	△893	△12.1	6,681
流動負債合計	47,249	49,913	2,663	5.6	44,335
II 固定負債					
社債	4,000	4,000	—	—	4,000
長期借入金	9,661	9,655	△6	△0.1	11,049
繰延税金負債	149	149	0	0.1	149
退職給付引当金	4,897	4,810	△87	△1.8	4,870
役員退職慰労引当金	—	505	505	—	—
修繕引当金	4	8	4	100.0	7
その他	1,691	1,157	△534	△31.6	1,157
固定負債合計	20,404	20,285	△118	△0.6	21,234
負債合計	67,654	70,199	2,544	3.8	65,569
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	8,000	8,000	—	—	8,000
資本剰余金	8,994	8,994	△0	△0.0	8,994
利益剰余金	10,369	10,428	58	0.6	10,998
自己株式	△289	△447	△157	△54.4	△388
株主資本合計	27,074	26,975	△99	△0.4	27,604
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差 額金	521	342	△178	△34.2	445
評価・換算差額等合計	521	342	△178	△34.2	445
III 少数株主持分	1,369	1,341	△28	△2.1	1,383
純資産合計	28,965	28,659	△305	△1.1	29,433
負債純資産合計	96,619	98,858	2,239	2.3	95,002

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成19年11月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年11月期 第1四半期)	増減		(参考) 前期 (平成19年11月期)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
I 売上高	32,999	36,594	3,594	10.9	138,036
II 売上原価	25,888	29,751	3,862	14.9	111,364
売上総利益	7,110	6,842	△267	△3.8	26,672
III 販売費及び一般管理費	6,176	6,448	272	4.4	24,710
営業利益	934	394	△540	△57.8	1,961
IV 営業外収益	386	114	△271	△70.2	1,057
受取利息	10	13	2		48
受取配当金	1	1	0		44
負ののれん償却額	246	1	△245		498
持分法による投資利益	39	—	△39		118
その他	87	97	9		347
V 営業外費用	82	163	80	97.2	372
支払利息	74	95	20		331
持分法による投資損失	—	53	53		—
その他	8	14	6		40
経常利益	1,237	345	△891	△72.0	2,647
VI 特別利益	10	4	△5	△55.5	163
固定資産売却益	7	4	△2		82
事業譲渡益	—	—	—		81
貸倒引当金戻入益	2	—	△2		—
VII 特別損失	6	545	539	8,044.0	436
固定資産売却損	6	62	56		164
投資有価証券評価損	—	—	—		106
関係会社整理損	—	—	—		9
ゴルフ会員権評価損	—	—	—		16
減損損失	—	—	—		37
貸倒引当金繰入額	—	—	—		82
商品評価損	—	—	—		19
過年度役員退職慰労引当 金繰入額	—	483	483		—
税金等調整前四半期(当期)純利益又は税金等調整 前四半期(当期)純損失 (△)	1,241	△195	△1,436	—	2,374
法人税、住民税及び事業税	206	113	△93	△45.4	416
法人税等調整額	255	△1	△257	—	251
少数株主利益又は少数株主 損失(△)	13	△14	△27	—	34
四半期(当期)純利益又は 四半期(当期)純損失 (△)	764	△293	△1,058	—	1,671

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期 (平成19年11月期第1四半期)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年11月30日 残高 (百万円)	8,000	8,994	9,803	△267	26,530
四半期中の変動額					
剰余金の配当			△199		△199
自己株式の取得				△22	△22
四半期純利益			764		764
株主資本以外の項目の四半期中の 変動額 (純額)					
四半期中の変動額合計 (百万円)			565	△22	543
平成19年2月28日 残高 (百万円)	8,000	8,994	10,369	△289	27,074

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	評価・換算差額等 合計		
平成18年11月30日 残高 (百万円)	458	458	1,366	28,355
四半期中の変動額				
剰余金の配当				△199
自己株式の取得				△22
四半期純利益				764
株主資本以外の項目の四半期中の 変動額 (純額)	63	63	2	65
四半期中の変動額合計 (百万円)	63	63	2	609
平成19年2月28日 残高 (百万円)	521	521	1,369	28,965

当四半期 (平成20年11月期第1四半期)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年11月30日 残高 (百万円)	8,000	8,994	10,998	△388	27,604
四半期中の変動額					
自己株式の処分		△0		0	0
剰余金の配当			△277		△277
四半期純利益			△293		△293
自己株式の取得				△59	△59
株主資本以外の項目の四半期中の 変動額 (純額)					
四半期中の変動額合計 (百万円)	—	△0	△570	△58	△629
平成20年2月29日 残高 (百万円)	8,000	8,994	10,428	△447	26,975

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	評価・換算差額等 合計		
平成19年11月30日 残高 (百万円)	445	445	1,383	29,433
四半期中の変動額				
自己株式の処分				0
剰余金の配当				△277
四半期純利益				△293
自己株式の取得				△59
株主資本以外の項目の四半期中の 変動額 (純額)	△102	△102	△42	△144
四半期中の変動額合計 (百万円)	△102	△102	△42	△773
平成20年2月29日 残高 (百万円)	342	342	1,341	28,659

(参考) 前期 (平成19年11月期)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年11月30日 残高 (百万円)	8,000	8,994	9,803	△267	26,530
連結会計年度中の変動額					
自己株式の処分		△0		0	0
剰余金の配当			△476		△476
当期純利益			1,671		1,671
自己株式の取得				△121	△121
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額 (純額)					
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	—	△0	1,194	△121	1,073
平成19年11月30日 残高 (百万円)	8,000	8,994	10,998	△388	27,604

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計		
平成18年11月30日 残高 (百万円)	458	458	1,366	28,355
連結会計年度中の変動額				
自己株式の処分				0
剰余金の配当				△476
当期純利益				1,671
自己株式の取得				△121
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額 (純額)	△13	△13	17	3
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	△13	△13	17	1,077
平成19年11月30日 残高 (百万円)	445	445	1,383	29,433

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科目	前年同四半期 (平成19年11月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年11月期 第1四半期)	(参考) 平成19年11月期
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	1,241	△195	2,374
減価償却費	721	756	3,047
のれん償却額	△155	45	267
負ののれん償却額	—	△1	△498
減損損失	—	—	37
貸倒引当金の増加額 (△減少額)	△2	21	214
賞与引当金の増加額 (△減少額)	△423	△277	△175
役員賞与引当金の増加額 (△減少額)	△64	1	△59
完成工事補償引当金の増加額 (△減少額)	△5	△5	△0
工事損失引当金の増加額 (△減少額)	—	△2	△6
退職給付引当金の増加額 (△減少額)	△31	△59	△73
未払確定拠出年金移行掛金の増加額 (△減少額)	—	—	△361
役員退職引当金の増加額 (△減少額)	—	505	—
修繕引当金の増加額 (△減少額)	1	1	4
受取利息及び受取配当金	△12	△15	△92
支払利息	74	95	331
持分法による投資損益	△39	53	△118
固定資産売却損	△0	55	46
投資有価証券評価損	—	—	106
ゴルフ会員権評価損	—	—	16
売上債権の減少額 (△増加額)	2,451	△963	77
たな卸資産の減少額 (△増加額)	△2,766	△2,456	△830
仕入債務の増加額 (△減少額)	1,281	1,743	1,533
その他	△851	△633	△18
小計	1,417	△1,329	5,820
利息及び配当金の受取額	45	25	143
利息の支払額	△59	△66	△331
法人税等の支払額	△392	△276	△423
その他	31	18	160
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,043	△1,628	5,367

科目	前年同四半期 (平成19年11月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年11月期 第1四半期)	(参考) 平成19年11月期
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△936	△680	△3,920
有形固定資産の売却による収入	38	37	373
無形固定資産の取得による支出	△56	△208	△572
投資有価証券の取得による支出	△11	△58	△141
投資有価証券の売却による収入	—	—	0
貸付による支出	△150	△318	△520
貸付金の回収による収入	241	267	970
その他	2	7	33
投資活動によるキャッシュ・フロー	△872	△953	△3,776
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額 (△減少額)	935	3,520	△439
長期借入による収入	—	—	4,800
長期借入金の返済による支出	△493	△512	△5,257
自己株式の売却による収入	—	0	0
自己株式の取得による支出	△22	△59	△121
配当金の支払額	△180	△270	△476
少数株主への配当金の支払額	△10	△6	△14
財務活動によるキャッシュ・フロー	229	2,671	△1,510
IV 現金及び現金同等物の増加額 (△減少額)	400	89	81
V 現金及び現金同等物の期首残高	8,449	8,530	8,449
VI 現金及び現金同等物の期末残高	8,849	8,619	8,530

(5) 四半期セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前年同四半期 (平成19年11月期第1四半期)

	エネルギー サプライ& ソリューション事業 (百万円)	エンジニア リング&メ ンテナンス 事業 (百万円)	カーライ フサポー ト事業 (百万円)	アニマル ヘルスケア 事業 (百万円)	ロジステ ィクス事業 (百万円)	その他 の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高									
(1) 外部顧客に対する 売上高	18,067	4,366	2,863	3,638	763	3,300	32,999	—	32,999
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	703	173	128	1	889	202	2,097	(2,097)	—
計	18,770	4,539	2,991	3,639	1,652	3,502	35,097	(2,097)	32,999
営業費用	17,806	4,604	2,996	3,683	1,504	3,452	34,047	(1,982)	32,065
営業利益	964	△65	△4	△43	147	50	1,049	(115)	934

当四半期 (平成20年11月期第1四半期)

	エネ ルギーサ プライ& ソリュー ション事 業 (百万円)	エンジ ニアリ ング& メンテ ナンス 事業 (百万円)	カーラ イフサ ポー ト事業 (百万円)	アニマ ルヘル スケア 事業 (百万円)	ロジス ティク ス事業 (百万円)	ホスピ タリテ ィ事業 (百万円)	その他 の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高										
(1) 外部顧客に対する 売上高	20,974	5,279	2,767	4,153	748	358	2,313	36,594	—	36,594
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	365	105	130	0	904	6	222	1,736	(1,736)	—
計	21,339	5,385	2,897	4,154	1,653	364	2,535	38,330	(1,736)	36,594
営業費用	20,805	5,334	2,891	4,201	1,525	468	2,537	37,764	(1,564)	36,200
営業利益	534	50	6	△47	127	△104	△1	565	(171)	394

(参考) 前期 (平成19年11月期)

	エネ ルギーサ プライ& ソリュー ション事 業 (百万円)	エンジ ニアリ ング& メンテ ナンス 事業 (百万円)	カーラ イフサ ポー ト事業 (百万円)	アニマ ルヘル スケア 事業 (百万円)	ロジス ティク ス事業 (百万円)	ホスピ タリテ ィ事業 (百万円)	その他 の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高										
(1) 外部顧客に対する 売上高	66,241	27,909	11,876	16,217	3,127	1,332	11,331	138,036	—	138,036
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	3,063	925	515	4	2,948	20	1,203	8,682	(8,682)	—
計	69,305	28,835	12,391	16,221	6,076	1,352	12,535	146,718	(8,682)	138,036
営業費用	67,388	28,342	12,297	16,003	6,027	1,779	12,311	144,150	(8,076)	136,074
営業利益	1,916	492	93	218	49	△426	223	2,567	(606)	1,961

(注) (1) 事業区分の方法

当社グループの事業区分の方法は、商品（製品及び役務を含む）の種類、性質等を勘案し、下記(2)の事業に区分しております。

(2) 各事業区分の主要商品・製品・役務

- エネルギーサプライ&ソリューション事業 … LPガス、石油製品、高圧ガス及び関連機器の販売等、インテリア用品販売
- エンジニアリング&メンテナンス事業 …… 土木工事、建設工事、建設用資材の製造・販売、設備工事、設備メンテナンス、情報通信関連設備工事等
- カーライフサポート事業 ……………… 輸入自動車・国産自動車の販売・整備等
- アニマルヘルスケア事業 ……………… 動物用医薬品、畜産用機器の販売、動物用飼料添加物の製造・販売
- ロジスティクス事業 ……………… 石油類輸送、一般貨物運送等
- ホスピタリティ事業 ……………… ホテル、料飲事業等
- その他の事業 ……………… 割賦販売及びリース、資産賃貸、自動車部品製造、その他

(3) 事業区分の変更

従来、ホスピタリティ事業につきましては「その他の事業」に含めて表示しておりましたが、その重要性が増したため、前連結会計年度末より「ホスピタリティ事業」として区分表示しております。

この結果、従来の方法に比べて「ホスピタリティ事業」は当四半期の売上高が364百万円（うち、外部顧客に対する売上高は358百万円）、営業費用は468百万円増加し、「その他の事業」が同額減少しております。

また、従来、インテリア用品販売事業につきましては「その他の事業」に含めて表示しておりましたが、当社グループの効率的運営を図るため、当四半期より所属する区分を「エネルギーサプライ&ソリューション事業」に変更いたしました。

この結果、従来の方法に比べて「エネルギーサプライ&ソリューション事業」は当四半期の売上高が480百万円（うち、外部顧客に対する売上高は475百万円）、営業費用は370百万円増加し、「その他の事業」が同額減少しております。

なお、前年同四半期のセグメント情報を、当四半期において用いた事業区分の方法により区分すると次のようになります。

前年同四半期（平成19年11月期第1四半期）

	エネルギー サプライ& ソリューション 事業 (百万円)	エンジニア リング &メンテ ナンス事 業 (百万円)	カーライ フサポー ト事業 (百万円)	アニマル ヘルスケ ア事業 (百万円)	ロジス ティクス 事業 (百万円)	ホスピタ リティ事 業 (百万円)	その他 の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高										
(1) 外部顧客に対する 売上高	18,521	4,366	2,863	3,638	763	363	2,482	32,999	—	32,999
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	750	173	128	1	889	4	150	2,097	(2,097)	—
計	19,272	4,539	2,991	3,639	1,652	368	2,632	35,097	(2,097)	32,999
営業費用	18,329	4,604	2,996	3,683	1,504	402	2,526	34,047	(1,982)	32,065
営業利益	942	△65	△4	△43	147	△34	106	1,049	(115)	934

(4) 会計方針の変更

(役員退職慰労引当金)

「【定性的情報・財務諸表等】4. その他（3）最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更」に記載の通り、当四半期より役員退職慰労引当金を計上しております。

この結果、従来の方法に比べて各セグメントの営業費用は「エネルギーサプライ&ソリューション事業」が4百万円、「エンジニアリング&メンテナンス事業」が8百万円、「カーライフサポート事業」が1百万円、「アニマルヘルスケア事業」が1百万円、「ロジスティクス事業」が1百万円、「その他の事業」が1百万円、「全社」が3百万円それぞれ増加し、営業利益がそれぞれ同額減少しております。